

校長室だより

うんとこしょ  
どっこいしょ

第86号 令和5年2月9日

渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

## 麻袋による大根栽培から考えるSDGs

地球の明日を考える  
**nico**  
Natural International  
Circulation Organization

×

**FOOD REBORN**  
捨てるものがない明日へ

×

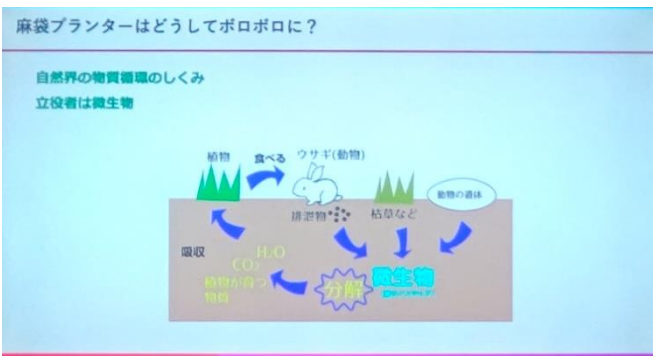
しほくろのほろろがらいん ちゅうがくちゅう  
**渋谷区立原宿外苑中学校**  
Harajuku-Gaien Junior High School in Shibuya City

NICO（一般社団法人天然繊維循環国際協会 <https://nico3.or.jp/>）および株式会社 FOOD REBORN（フードリボン <https://food-reborn.co.jp/>）の皆様とのコラボレーションにより、麻袋による「原宿外苑大根」の栽培が実現しました。

今回は、大根栽培をして「収穫時に麻袋が分解されてポロポロになった」という体験に基づいて、「なぜポロポロになったのか？」「ポロポロということはどういうことなのか？」これらの体験と知識を繋ぐために、沖縄から株式会社 FOOD REBORN の秋山美紀さんに来校いただいて、2年生を対象に「麻袋による大根栽培から考えるSDGs」という講演をいただきました。



開会にあたり NICO（一般社団法人天然繊維循環国際協会）ハ木原 保 理事長（原宿神宮前商店会名誉会長）にも来校いただきご挨拶いただきました。



「服育」というサブタイトルで、様々な繊維、天然繊維・化学繊維の違い、メリットデメリットなど、そして天然繊維を循環させる仕組み（麻袋はどのようにして土に戻るのか？）について、説明をいただきました。

体験と知識が結びつき・・・様々な「学び」があったようです。